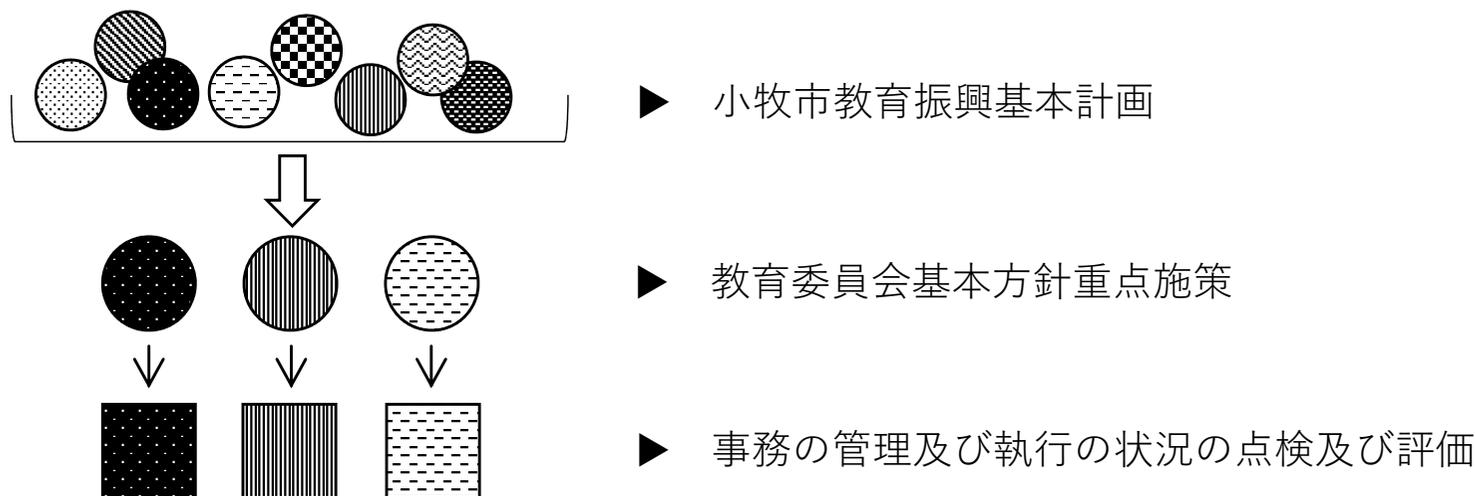


令和6年度事務の管理及び執行の状況の点検及び評価

資料1

事務の管理及び執行の状況の点検及び評価と

教育委員会基本方針重点施策について



教育委員会では

小牧市教育振興基本計画にある事業のうち

年度ごとに重点的に取り組む事業を選定し、**教育委員会基本方針重点施策**としてまとめています。

重点施策は年度末に実施状況を点検・評価（=**事務の管理及び執行の状況の点検及び評価**）します。

今回は、生涯学習に資する事項の点検・評価等を行います。

審議会の意見を反映した実施状況は、評価委員会で重点施策の全ての事業とあわせて点検・評価されます。

小牧市教育振興基本計画評価指標（基本目標5 豊かな人生を支える、生涯学べるまちづくり）

指標名	基準値	目指す方向性 (目標値)	R3	R4	R5
生涯学習に関する講座の受講者数	7,970人	10,000人	4,209人	5,884人	9,217人
生涯学習活動に取り組んでいる市民の割合	28.4%	↗	28.2%	市民意識調査実施せず	34.0%
市民講座受講者数	1,815人	↗	1,643人	1,629人	1,761人
公民館利用率	46.6%	↗	36.0%	38.5%	42.5%
生涯学習の支援や指導に関わった市民の割合	7.7%	↗	5.6%	市民意識調査実施せず	7.0%
生涯学習に関する相談件数	300件	↗	243件	257件	293件

小牧市教育振興基本計画評価指標（基本目標7 市民がともにつくる文化・芸術の振興）

指標名	基準値	目指す方向性 (目標値)	R3	R4	R5
日頃から文化・芸術に親しんでいる市民の割合	50.7%	↗	51.8%	市民意識調査実施せず	50.8%
市民会館での公演などへの参加者数	71,391人	↗	30,634人	31,711人	57,057人
(一財)こまき市民文化財団などが主催するイベントへの来場者数	38,903人	↗	17,404人	30,029人	33,268人
子どもまたは親子で参加する文化体験教室などへの参加者数	1,649人	↗	1,379人	1,038人	1,277人
小牧市文化協会加盟団体の団体数	92団体	↗	88団体	92団体	85団体
※小牧市内を活動拠点とする文化・芸術団体数 (まちづくり推進計画 第2次基本計画指標)	273団体	↗		273団体	272団体
支援を行った文化団体が実施する事業への参加者数	30,046人	↗	20,892人	43,740人	48,694人

令和6年度事務の管理及び執行の状況の点検及び評価 対象事業（令和6年度小牧市教育委員会基本方針重点施策）

基本目標5 豊かな人生を支える、生涯学べるまちづくり

<p>施策21 学習機会の提供と学習環境づくり 市民講座の実施</p>	<p>公募により市民が主体となっていく市民企画講座を実施するとともに、多様な分野の学習機会を提供するために、各公民館の企画による市民講座を実施します。</p>
<p>施策21 学習機会の提供と学習環境づくり 公民館等の生涯学習施設的环境整備</p>	<p>施設老朽化などに対応し、施設設備の改修を行います。また、文化活動や学びの拠点である市公民館の展示場などについて、展示機能の充実など多様なニーズに対応できるよう、改修・更新工事を行います。</p>
<p>施策22 学びの成果が活用できる仕組みの充実 生涯学習を推進する人材育成講座の開催</p>	<p>学びの成果を地域活動などにつなぐため、人材育成のための講座の開催や、地域協議会などと連携し、地域の生涯学習活動のきっかけづくりや活性化に取り組みます。</p>
<p>施策24 生涯学習活動を支える体制の整備 こまき市民交流テラス（ワクティブこまき）との連携</p>	<p>ワクティブこまきと連携して、生涯学習をきっかけに、地域活動などへつながる取組を推進します。</p>

基本目標7 市民がともにつくる文化・芸術の興振

<p>施策29 文化・芸術の鑑賞機会の充実 身近で良質な鑑賞機会の充実</p>	<p>こまき市民文化財団と連携し、バリアフリーコンサートなどの実施により、広く市民に良質な鑑賞機会を提供します。</p>
<p>施策29 文化・芸術の鑑賞機会の充実 子どもを対象とした文化事業の実施</p>	<p>学校アウトリーチ事業や子ども向けの演劇公演など、子どもたちが文化に親しみを身近に感じてもらう機会を提供します。</p>
<p>施策31 市民の創作活動への支援 市民文化活動への支援</p>	<p>市内文化団体の活動の活性化、環境づくりが図られるようサポートを行います。</p>
<p>施策32 文化振興を支える体制の整備 文化財団への活動支援</p>	<p>こまき市民文化財団が、文化振興の推進、文化芸術の普及のため、質が高く柔軟な事業企画、文化団体の活動のサポート、効率的・効果的な運営ができるよう支援を行います。</p>

「市民講座の実施」実施状況

(内容) 公募により市民が主体となって行う市民企画講座を実施するとともに、多様な分野の学習機会を提供するために、各公民館の企画による市民講座を実施します。

講座終了後は、サークルを作ってください等、生涯学習に取り組むきっかけづくりとします。

実施状況は参考資料1-1、1-2、1-3のとおり

◆市民企画講座

「学びたい人」と「学んだことを活かしたい人」がつながる講師公募型の講座。

◆ゆうゆう学級

市内在住・在勤の60歳以上の方を対象に、生きがいのある人生を送るため、高齢期の健康問題や現代の社会に対応できる知識の習得、仲間づくりを目指す学級。

※ゆうゆう・つつじ合同学級は、市内在住・在勤の18歳以上の女性も対象。

◆出前講座

市民の方へ学びの機会を提供することを主な目的とした講座。希望に合わせ、市職員・公共機関職員・市民サークル・企業等が講師を務める。※行政編63講座 市民サークル・企業編34講座

◆大学連携市民講座

小牧市近隣の大学（主に、愛知文教大学、名古屋造形大学、名古屋経済大学、中部大学、名古屋芸術大学）と連携した講座。各大学の特色を生かした専門的な知識や、技能の習得が可能。

課題

- 講座内容によっては若い方の参加者もありますが、全体的に高齢の受講者が多い傾向が続いています。
- 市民企画講座の講座内容が固定化している傾向があります。
- Web申込が浸透し、気軽に申し込む人が増えた反面、申込者が多く抽選になった講座で欠席やキャンセルが多い傾向があります。

今後の取組

- 開催日時、講座内容、託児等を工夫して、若い方にも参加していただけるよう努めます。
- ワクティブこまき等とも連携し、新規の講師を増やすよう努めます。
- 実績からオンラインの親子講座については、キャンセル率が高いため、補欠を増やす等定員割れしない工夫を行います。

「公民館等の生涯学習施設の環境整備」実施状況

(内容) 施設老朽化等に対応し、施設整備の修繕を行います。また、文化活動や学びの拠点である市公民館の展示場について展示機能の充実など多様なニーズに対応できるよう、改修・更新工事を行います。

市公民館は昭和46年、中部公民館は昭和56年に建築され、老朽化が進んでいるため、施設を快適に利用していただけるよう設備等の改修工事を行いました。東部、味岡の各センターについても老朽化に伴う改修などを行いました。

市公民館

【市公民館大規模改修工事】

老朽化が進む市公民館トイレ、講堂舞台機構、講堂天井等の改修工事を行いました。

また、展示場・講堂の展示機能の拡充を図るとともに、音楽スタジオ2を設置しました。

隣接する市民会館の改修も合わせて行い、一体化した整備を行いました。

中部公民館

【中部公民館冷温水発生機等更新工事】

中部公民館及びプラネタリウムの冷温水発生機、冷却塔等の更新工事及び保育室の個別空調化を行いました。

味岡市民センター

印刷機、非常用発電機、舞台照明設備調光卓、空調自動制御機器、温度調節器、1階ロビー防犯カメラ増設、RHU-4系統冷温水発生機の修繕を行いました。また、空調改修工事、冷温水発生機更新工事を行いました。

北里市民センター

センター外壁改修工事を行いました。

東部市民センター

駐車場補修工事、受変電設備等改修工事を行いました。



課題

- 小牧市公共施設長寿命化計画に基づき、目標耐用年数まで快適に施設を利用できるように計画的な改修や、利用者アンケートなどを参考に多様なニーズに対応できるように改修していく必要があります。
- 施設の利便性が向上するよう機能の充実についても検討する必要があります。

今後の取組

- 公民館を安全・安心、また、快適に利用していただけるようきめ細かな施設の保守管理に努めます。

「生涯学習を推進する人材育成講座の開催」実施状況

(内容) 学びの成果を地域活動につなぐため、指導者育成講座の開催や、地域協議会などと連携し、地域の生涯学習活動のきっかけづくりや活性化に取り組みます。

こまなびサロンやワクティブこまきと連携し、ボランティア活動、市民活動など多様な主体と協力をして、指導者や、生涯学習にかかわる人材を増やします。また、団体の立ち上げや推進をする人材育成のための講座を開催します。

・ワクティブこまきとは

市民活動の育成支援に加えボランティア活動、地域活動、生涯学習活動等の情報提供やそれぞれの活動をつなぐ多機能型施設です。
小牧市が設置を行い、運営は特定非営利活動法人こまき市民活動ネットワークが運営を行っています。

・こまなびサロンとは

小牧市民のよりいきいきとした生活のため、市民の方や大学の協力のもとで多くの分野について学べる講座の企画などを市から委託を受け、こまき市民文化財団が運営を行っています。
また、市民の「やりたい!」という気持ちを支援するため、生涯学習市民講師や生涯学習団体の登録受付・紹介・相談等を行っています。

開催日	内容	会場	定員	受講者数
2月16日(日)	組織で役立つコミュニケーション	小牧市公民館 視聴覚室	50名	開講前

令和6年度生涯学習・市民活動人材育成講座
こまなびサロン × ワクティブこまき

組織で役立つコミュニケーション

2月16日(日) 13:30~15:30

参加無料

会場: 小牧市公民館 視聴覚室 (小牧市小牧二丁目 30番地)

対象: 小牧市内で生涯学習活動・市民活動を行っている人、これから行おうとしている人、18歳以上 (1名お友達でも可)

講師: 中沢大志 生涯学習部 生涯学習課 課長 教授 寺澤 朝子 氏

定員: 50名 (応募多数の場合は抽選)

申込締切: 1月25日(土)

申込方法: QRコードから申し込み

お問い合わせ: 生涯学習部 生涯学習課 寺澤 朝子 氏 (TEL: 0567-22-1111)

主催: 小牧市・小牧市教育委員会・特定非営利活動法人こまき市民文化財団

※その他ワクティブこまき主催による連携講座を開催予定

・はじめてのファシリテーショングラフィック (3月9日)

課題

- 小牧市教育振興基本計画評価指標の「生涯学習活動に取り組んでいる市民の割合」について、コロナ渦である令和3年度の28.2%に対してコロナのピークが過ぎた令和5年度は34.0%とまだ低い割合であるため、活動に関わる人を増やすことが必要です。

今後の取組

- 学んだ成果を地域活動で活かしていけるよう、ワクティブこまきや地域のサロン等と連携して活動の機会や場所の創設、橋渡しに努める他、人材の発掘に努めます。
- 地域の生涯学習活動に寄与したい人たちに向けて、活動事例等の情報提供や交流の機会となる場の提供を検討します。また、地域の活動の場に生涯学習講師の紹介を行うなど連携を進めていきます。

「こまき市民交流テラス（ワクティブこまき）」との連携」実施状況

（内容）ワクティブこまきと連携して、生涯学習をきっかけに、地域活動などへつながる取組を推進します。

項目	内容
人材育成講座の連携開催	小牧市内で市民活動・生涯学習活動を行っている人、これから行おうとしている人を対象に、活動を活性化したり、スキルアップをはかるための講座を開催。
こまき団体情報ガイドブックの活用	市内を活動拠点とする生涯学習団体や市民活動団体の総合データベース。ワクティブこまきが運営しているが、団体情報の収集や市民への情報提供を各公民館でも行っている。
講師情報の共有	生涯学習市民講師データの共有（相互で人材発掘したデータの一元化）
こまなびフェスティバルへの参加	ワクティブこまきのこまなびフェスティバル参加



このページでは、愛知県小牧市で活動する市民活動団体等を探すことができます。

詳細

団体名と活動内容を検索 検索

課題

- 市民活動団体や生涯学習団体の活動を活性化するため、団体同士の情報交換や意見交換ができる機会を増やす必要があります。
- 一人一人のニーズに合う団体と繋がることのできるよう、サポートやコーディネートが必要となります。

今後の取組

- 団体同士が意見交換をしたり、情報共有をできるような場づくりに取り組みます。
- ボランティア活動、地域活動、生涯学習など、あらゆる情報が集積されているワクティブこまきと連携して、ニーズに対応するよう取り組みます。

「身近で良質な鑑賞機会の充実」実施状況

(内容) こまき市民文化財団と連携し、バリアフリーコンサートなどの実施により、広く市民に良質な鑑賞機会を提供します。

財団職員の専門性を活かしながら、市民により良質な文化芸術の鑑賞機会を提供しました。

市公民館では大規模改修工事において、講堂に展示ボックス、展示ロビーには可動壁を設け様々な規模の展示会に対応できるように改修し、良質な環境で文化・芸術の鑑賞ができるようにしました。

こまき市民文化財団の主な公演事業（令和6年12月末現在）

※その他事業については参考資料1-4参照

開催日	内容	会場	来場者数	定員
6月1日(土)	駒来落語会 林家つる子・三遊亭わん丈二人会	北里市民センター	233人	356人
6月15日(土)	江戸糸あやつり人形 結城座 大人のための人形劇 東海道中膝栗毛～赤坂並木から卵搭場まで～	味岡市民センター	93人	300人
7月6日(土)	名渡山遼 Happy! Ukulele Summer Concert	味岡市民センター	141人	461人
8月3日(土)	海洋ゴミ楽器集団ゴミンゾクバリアフリーコンサート	東部市民センター	160人	418人
8月31日(土)	マリアセレン スペシャルコンサート	味岡市民センター	302人	461人
11月23日(土)	朗読会 橋爪 功	味岡市民センター	419人	496人
12月15日(日)	芸術フェスティバル2024	味岡市民センター	195人	461人

開催日	内容	会場	来場者数
5月29日(水)・6月23日(日) 8月25日(日)・10月19日(土) 12月22日(日)	・サンデーコンサート (4回) ・モーニングコンサート (1回)	味岡市民センター 東部市民センター まなび創造館	延べ1,399人

課題

●普段文化や芸術に馴染みがない方も含め、より多くの客層の方に足を運んでいただくため、広く情報発信を行うと共に、興味を持ってもらえるような周知方法が求められます。

今後の取組

●より多くの方々に楽しんで頂ける事業を企画し、チラシ・ポスターの内容・PR方法を検討します。

「こどもを対象とした文化事業」実施状況（1）

（内容）学校アウトリーチ事業やこども向けの演劇公演など、こどもたちが文化に親しみを身近に感じてもらう機会を提供します。

学校へのアウトリーチ事業（令和6年12月末現在）

プロのアーティストや文化協会に依頼し、鑑賞の機会やワークショップを実施。

開催日	内容	アーティスト	訪問校	対象学年	人数
10月17日(木)	2024年度学校アウトリーチ事業(落語)	桂宮治	小木小学校	4～6年生	148人 (4年48人 5年49人 6年51人)
11月20日(水)			北里小学校	5・6年生	168人 (5年100人 6年68人)
11月27日(水)		瀧川鯉三郎	一色小学校	5・6年生	150人 (5年75人 6年75人)
11月15日(金)	2024年度学校アウトリーチ事業(音楽) ※和楽器	三門祐輝 他	小牧小学校	4・6年生	242人 (4年116人 6年126人)
11月18日(月)	2024年度学校アウトリーチ事業(ダンス) ※コンテンポラリーダンス	浅井信好	桃ヶ丘小学校	6年生	70人
7月～8月 (夏休み期間)	ジュニア育成文化活動事業 伝統文化指導事業(夏休み子ども文化体験教室)	小牧市文化協会会員 他	中部公民館	小牧市在住の 小・中学生	167人
通年	ジュニア育成文化活動事業 伝統文化指導事業(学校派遣)	小牧市文化協会会員 他	市内小・中学校	市内小・中学校 児童・生徒	延べ 2243人



コンテンポラリーダンス（浅井信好）



夏休み子ども文化体験教室
(お茶の文化を生活に！／茶道連盟)

「こどもを対象とした文化事業」実施状況（2）

（内容）学校アウトリーチ事業やこども向けの演劇公演など、こどもたちが文化に親しみを身近に感じてもらう機会を提供します。

こども向けの演劇公演など（令和6年12月末現在）

開催日	内容	会場	来場者数	定員
5月4日(土祝) 5月5日(日祝)	小牧市こども夢・チャレンジ事業 第20回こまき山おやこラリー	小牧山 他	4日 64組 5日 54組	各60組
8月10日(土) 8月11日(日祝)	小牧市こども夢・チャレンジ文化事業 クラフトワークショップ「廃材でさかなの群れをつくろう！」	中央図書館	110人	300人
8月10日(土) 8月11日(日祝)	小牧市こども夢・チャレンジ文化事業 第5回小牧将棋の集い	南部コミュニティセンター	96人	152人
5月18日(土) 5月19日(日)	小心ズ 人形劇じゃない人形劇「The Gardener」	西部コミュニティセンター 南部コミュニティセンター	43人	200人
10月12日(土)	こども講談「想像は楽しい！講談で物語の世界へ」	西部コミュニティセンター 南部コミュニティセンター	37人	200人
12月8日(日)	メナード美術館連携事業 ワークショップ 「木でバターナイフをつくってみよう！」	中部公民館 メナード美術館	15人	15人

幼保 5月22日(水)～11月14日(木) 小学生 5月8日(水)～10日(金)、 14日(火)・15日(水) 中学生 10月29日(火)・30日(水)・ 11月1日(金)	幼稚園保育園音楽鑑賞 事業 小学生・中学生オーケ ストラ演奏鑑賞事業	〈幼保〉市内保育園21園、幼稚園9園、認定こ ども園2園 〈小学校〉味岡・小木・小牧南・村中・大城 〈中学校〉小牧西・味岡・小牧	延べ7,433人 (幼保4,048人、 小学生1,728人、 中学生1,657人)
---	---	---	--

生涯にわたって音楽に親しみ、心豊かな人間性を育むきっかけとなることを目的として、中部フィルハーモニー交響楽団によるオーケストラ演奏の鑑賞を行うもので、幼稚園・保育園・認定こども園、小中学校へのオーケストラ巡回演奏を開催しました。

課題

- ニーズを把握し事業内容を検討することや、ターゲット層に向けて届くような集客方法を検討するとともに、子どもたちの知見を広げるために様々な文化に触れる手法が求められます。

今後の取組

- 子どもたちがより楽しめる満足度の高い内容となるようニーズを組み込めるよう努めるとともに、学校行事等を考慮し、より集客しやすい開催時期・場所・チラシの配布時期・配布方法も含め子どもたちへの周知方法を検討し、取り組んでいきます。

「市民文化活動への支援」実施状況

(内容) 市内文化団体の活動の活性化、環境づくりが図られるようサポートを行います。

- ・本市の文化芸術の推進の核となっている文化財団と共に様々な取り組みを行いました。
- ・普及事業では、初めての試みとして、既存の財団の事業では鑑賞の機会がなかったジャンルを集めた「芸術フェスティバル2024」を開催し、活動発表の場を提供するとともに、来場者の方に様々な芸術発表の鑑賞機会を提供することで文化芸術活動への参加のきっかけとなるよう行いました。
- ・伝統文化事業では、文化協会加盟団体の活動の場を提供しました。
- ・団体のイベント情報などを、市や文化財団のホームページ等に掲載を行い、広報支援を行いました。
- ・広報わくわくガイドでの会員募集や相談窓口の設置などを行いました。



小中学生の美術への興味を高める
《小牧市ジュニア美術クラブ》



他市町村との文化交流
《愛知県文連東尾張部芸能大会》

課題 今後の 取組

●文化協会については、加盟団体数の減少や会員が減少しています。

●市や文化財団において、実態を把握し団体の実情に応じた支援体制を構築できるよう取り組みます。

「文化財団の活動支援」実施状況

(内容) こまき市民文化財団が、文化振興の推進、文化芸術の普及のため、質が高く柔軟な事業企画、文化団体の活動のサポート、効率的・効果的な運営ができるよう支援を行います。

----- 主な活動支援内容 -----

・文化事業の委託 ・自主事業への補助金交付 等

「市民がともにつくる文化を支え、文化をとおして人々に心の豊かさを提供します」というこまき市民文化財団のビジョンに基づき、財団職員の専門性を活かしながら多くの市民により良質な文化芸術を提供するために、支援を行いました。

【主な文化事業概要】 ※各事業詳細は参考資料1-4参照

①普及事業

鑑賞や体験を通して、良質な文化に触れあう機会を提供し、文化・芸術に興味を持つきっかけをつくる。

②伝統文化事業

伝統文化に触れるための鑑賞や体験の機会を提供し、歴史の中で受け継がれてきた豊かな日本文化の継承に寄与するとともに、伝統文化に関する理解促進を図る。

③舞台公演事業

芸術文化を身近に感じていただくとともに、あらゆる世代を対象に気軽に足を運んでいただけるよう、多彩な鑑賞機会を提供する。

④美術事業

市民の創造的な文化活動を支援するための発表の場を提供し、身近な人々の作品を鑑賞することで文化活動の裾野を広げる事業の取り組みを進める。

⑤広報事業

財団が行う文化事業等の情報をより早く、広く周知するため、ホームページやLINE・InstagramをはじめとするSNS、動画配信、メディアなどを活用して積極的に発信する。

課題

- 誰もが文化・芸術に親しみ心豊かな生活を送ることができるよう、文化団体の支援を行い、またより多くの市民に財団の事業を知っていただく必要があります。
- 広く市民に良質な鑑賞機会を提供するために、文化財団は効果的な事業選定やバランスの取れた事業を行うことが求められます。

今後の取組

- 市と財団との連携体制を検討し、引き続き広報・HP・LINE等を使って周知に取り組みます。
- 市は財団と連携して関係団体や文化財団のネットワークを活かした、効果的でバランスのとれた事業が行えるよう取り組みます。